

高鍋町教育大綱

令和3年3月3日改定



宮崎県高鍋町

町民憲章

古い歴史と文教の伝統を受けつぐ高鍋町民は、このことに誇りと責任をもち、美しい自然、厚い人情、強い連帯感の上に、さらに健康で福祉豊かな町づくりを進めるため、ここに憲章を定めます。

- 一 心身の健康安全につとめ、体力の向上をはかります。
- 一 礼儀正しくきまりを守り、だれにでも親切にします。
- 一 花と緑の美しい町づくり、自然を愛護します。
- 一 家庭を大切に、青少年を育成し、勤労に励みます。
- 一 豊かな教養を身につけ、協力して明るい郷土をつくります。

昭和四十九年十月一日制定

高鍋町

新明倫の教え

私たちは、高鍋町に伝わる「明倫堂学規」の精神を受け継ぎ、ふるさとへの愛と誇りをもつて、自分を磨き高めるように努力します。

- 一 学校・家庭・地域のきまりを守り、礼儀を正しくします。
- 一 周りの人に居場所を知らせます。
- 一 歩く・見る・聞く・話すを正しくします。
- 一 身だしなみを整え、食事に気をつけます。
- 一 姿勢・読み・書きを正しくします。
- 一 整理・整頓を心がけます。
- 一 年上を敬い、同年と親しみ、年下を慈しみます。
- 一 志を高く、学業を修め、自分のよさを生かします。

平成二十五年四月一日 制定

高鍋町・高鍋町教育委員会

1 大綱の位置づけ

高鍋町教育大綱（以下「大綱」といいます。）は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第1条の3の規定に基づき、本町の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策について、その目標や施策の根本となる方針を定めるものです。

本町においては、国の教育振興基本計画を参酌し、第6次高鍋町総合計画を踏まえ、町長と教育委員会で構成する「総合教育会議」で協議した上で策定します。

本町の最上位計画である総合計画では、「歴史と文教の城下町 たかなべ ～対話でつながる豊かで美しいまちづくり～」を目標とする本町の将来像に掲げ、分野別に4つの基本目標が設定されています。このうち、「心豊かな人が育つまちづくり」という教育分野に該当する部分を大綱と位置づけています。

目標とする高鍋町の将来像（第六次高鍋町総合計画後期基本計画より抜粋）

歴史と文教の城下町 たかなべ

～ 対話でつながる豊かで美しいまちづくり ～

高鍋町には、古くから「歴史と文教の町」としての伝統があり、学問の内容を高める前に人間としての教育を重んじた高鍋藩第七代藩主秋月種茂公が開いた藩校「明倫堂」の精神や孤児の父と言われる石井十次の人間愛など、多くの先賢により築き上げられてきた本町特有の精神文化があります。

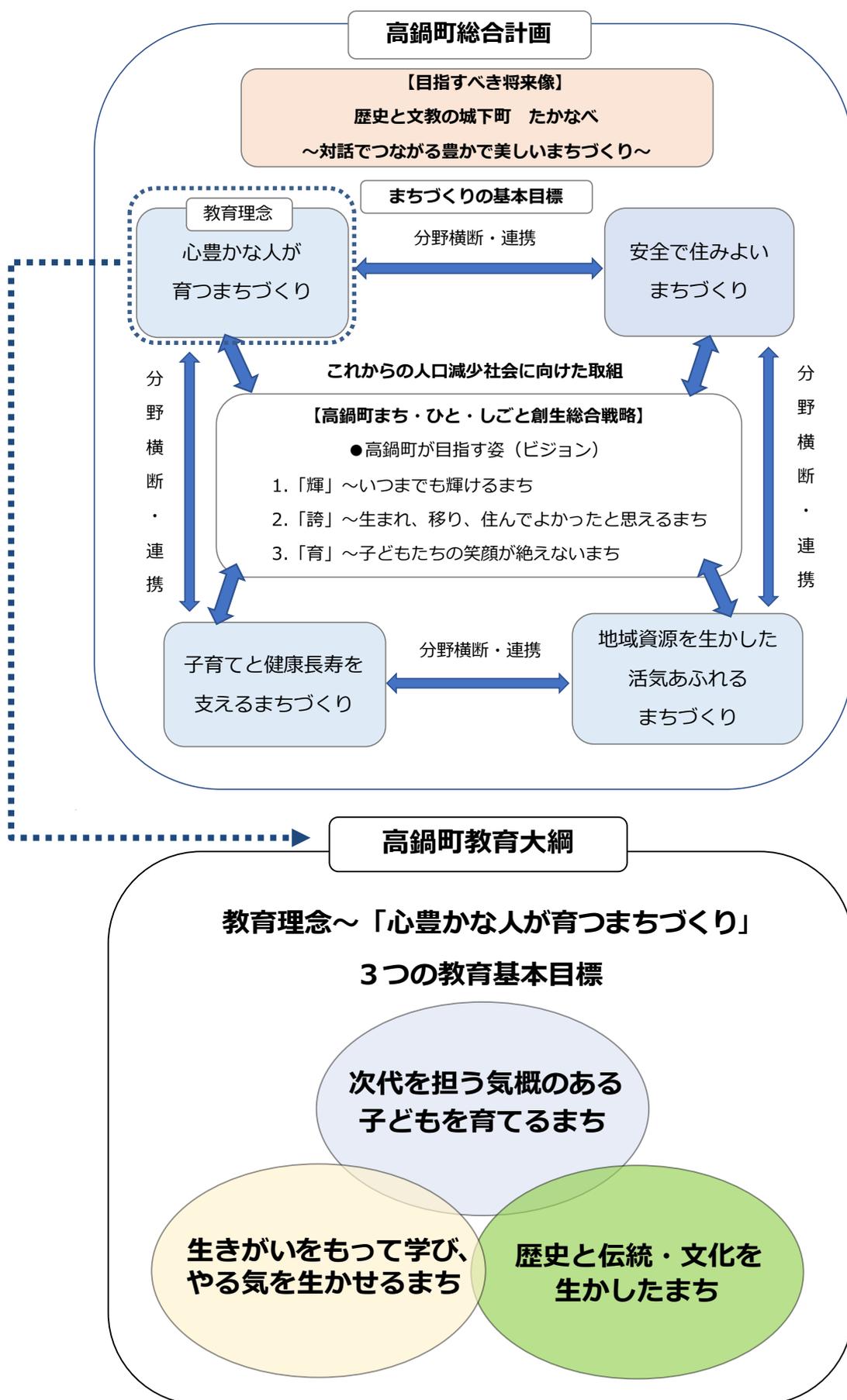
「歴史」とは「現在と過去との対話」であり「未来へ導く道標」であるという観点で捉えるならば、「歴史と文教の町」としての本町の歴史は、改革の努力を積み重ねてきた歴史であり、文教は改革に努力する風土の中で人財を育て導くという意味に捉えられます。

この風土の中で、若者がチャレンジでき、やりがいをもって働くことができる場があり、子育てや教育、健康長寿などに最適な環境を兼ね備えたまちにしていくことは、まさにこれからの人口減少や少子高齢化社会における高鍋らしいまちづくりであると考えます。

また、対話によって自らがまちの未来を見だし、みんなでできること、家族など小さいグループでできること、一人からできることといった各場面で、町民みんながまちの主体者となって行動していけば、自ずと高鍋らしい豊かで美しいまちがつけられていくのではないのでしょうか。

これらのことから、第6次高鍋町総合計画では、目標とする将来像を「歴史と文教の城下町 たかなべ ～対話でつながる豊かで美しいまちづくり～」と設定しました。

第6次高鍋町総合計画及び高鍋町教育大綱の概念図



2 大綱の期間

大綱の期間は、令和3年度から令和6年度までの4年間としますが、教育を取り巻く状況の変化等を踏まえ、必要に応じて見直しを行うこととします。

3 教育理念

「心豊かな人が育つまちづくり」

本町が持つ歴史や伝統・文化などの地域資源を積極的に活用し、郷土を誇りに思う心豊かな子どもが育つまちを目指します。

また、家庭・学校・地域が連携・協力し、地域全体で子どもを育てるまちを目指すとともに、さまざまな分野で活躍する人材の育成を図ります。

4 教育基本目標

教育理念の実現に向け、以下の3つの教育基本目標に基づき事業を推進します。

目標① 「次代を担う気概のある子どもを育てるまちを目指します」

本町には、古くから「歴史と文教の町」としての伝統があり、学問の内容を高める前に人間としての教育を重んじた高鍋藩第七代藩主秋月種茂公が開いた藩校「明倫堂」の精神や孤児の父と言われる石井十次の人間愛など、多くの先賢により築き上げられてきた本町特有の精神文化が根付いています。

この精神を基本に、子どもたちが豊かな感性や人間性を備え、学力・体力・たくましく生きる力を身につけ、郷土に誇りと愛着を持った心豊かな人として育つまちを目指します。

また、家庭・学校・地域が連携・協力し、みんなで子どもたちを守り、育てるまちを目指します。

目標② 「生きがいをもって学び、やる気を生かせるまちを目指します」

本町には、公民館教室をはじめとした学びの場や、スポーツに親しむことができる活動の場が多くあります。この恵まれた環境を生かしつつ、高度化・多様化する町民の学習ニーズに応えられるよう、講座等の内容充実や拠点施設等の計画的整備を目指します。

また、町民の「やる気」を尊重しながらその力が最大限に発揮できるまちを目指します。

目標③ 「歴史と伝統・文化を生かしたまちを目指します」

各種文化財や民俗資料、伝統芸能や歴史総合資料館等施設の保護・継承、さらにはこれら地域資源の活用を積極的に図りながら、みんなが誇ることのできる魅力あふれるまちを目指します。